

図書だより

七尾市立東湊小学校 2024年1月号 司書 松田



今年^{ことし}は辰年^{たつどし}ですね。「たつ」には、辰・龍・竜と、三つ^{みつ}の漢字^{かんじ}がありますが、

その違い^{ちがひ}を知っていますか？

- ・「辰」は十二支^{じゅうにし}の5番目^{ばんめ}
- ・「龍」は想像上^{そうぞうじょう}の動物^{どうぶつ} 「竜」に装飾^{そうしき}や模様^{もよう}が加えられたもの
- ・「竜」は「龍」を簡単^{かんたん}にした字 龍の古字^{ふるじ}でもある

竜はヨーロッパ（ドラゴン）、龍は中国^{ちゅうごく}のものとして使い分け^{つかいわけ}られることもあります。辞書^{じしょ}によって解説^{かいせつ}が異なり、調べてみるとおもしろい^{おもしろい}なと思いました。みなさんも何か疑問^{ぎもん}に思う^{おも}うことがあれば図書室^{としょしつ}にきてくださいね。いっしょに調べ^{しら}ましょう！

参考^{さんこう}：チャレンジ小学漢字辞典カラー版、総合百科事典ポプラディア①、諸橋徹次「大漢和辞典巻8・10・12」訂修第二版 大修館書店 他多数



「ほしになつたりゅうのきば」



蕭甘牛採話
君島久子再話
赤羽末吉画
福音館書店

「りゅうのめのなみだ」



浜田広介文
いわさきちひろ絵
偕成社



「ねこと王さま」・「ねこと王さましごとをさがす」



ニック・シャラット作・絵
市田泉訳
徳間書店

王さまとねこが暮らす
お城がドラゴンにおそ
われ燃えてしまい…

「エルマーのぼうけん」



ルース・スタイルス・ガネット作
わたなべしげお訳
ルース・クリスマン・ガネット絵
福音館書店

「ドラゴン・スレイヤー・アカデミー」



ケイト・マクミュラン作
神戸万知訳
舵真秀斗絵
岩崎書店



「まほろ姫とブッキラ山の大テング」
なががわちひろ作
偕成社



「小さな王さまとカッコわるい竜」



なががわちひろ著
理論社

「果てしない物語」



ミヒヤエル・エンデ作
上田真而子
・佐藤真理子訳
岩波書店



「闘竜伝」
渡辺仙州作
岸和田ヒロシ絵
ポプラ社



「なんでも魔女商會」
④
ドラゴンの正しい
しつけ方
あんびるやすこ作
岩崎書店

「2分間の冒険」



岡田淳作 偕成社



「ちび竜と魔法の実」
富安陽子作
大庭賢哉絵
偕成社



「かいけつゾロリの
ドラゴンたいじ2」
原ゆたか作絵
ポプラ社



「フランクリンの空とぶ本やさん」
ジェン・キャンベル文
ケイティ・ハーネット絵
横山和江訳 BL出版

本が大好きなドラ
ゴンのおはなし



「おぼけりんご」
ヤノシュエ作
やがわすみこ訳
福音館書店



「おつかいまんかじゃありません」
柏葉幸子作
つちだのぶこ絵
ポプラ社



わたしが登場する本を
紹介します。
すべて図書室に
あるので、みんなに
どんどん読んで
もらえると
うれしいな



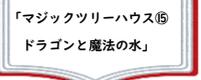
「王さまと九人のきょうだい」
中国の民話
君島久子訳
赤羽末吉絵
岩波書店



どこにでてくるか
わかるかな？



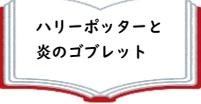
「ヒックとドラゴン」シリーズ
クレシッダ・コーウェル作
相良倫子・陶浪亜希共訳
小峰書店



「マジックツリーハウス」
⑤
ドラゴンと魔法の水
メアリー・ポーブ・オズボーン作
食野雅子訳 メディアファクトリー



「龍の子太郎」
松谷みよ子作
田代三善絵
講談社



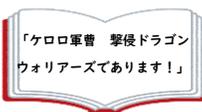
「ハリーポッターと
炎のゴブレット」
J.K ローリング作
松岡佑子訳
静山社



「小さなりゅう」
長井り子作
小倉正巳絵
国土社



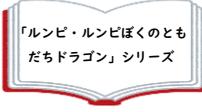
「エラゴン
遺志を継ぐもの」
クリストファー・パオリーニ作
大鷲双恵訳 静山社



「ケロロ軍曹 撃退ドラゴン」
ウォリアーズであります！
吉崎観音原作絵
伊豆平成著
角川書店



「ケニー&ドラゴン
伝説の竜退治」
トニー・ディテルリッジ作・絵
水間千恵訳 文溪堂



「ルンビ・ルンビくのもと
だちドラゴン」シリーズ
シルヴィア・ロンカーリア作
ロベルト・ルチアーニ絵
佐藤まどか訳 集英社



著作権の都合上、一部書影の掲載をしておりません。どんな「たつ」が出てくるのかぜひ図書室で手に取ってみてくださいね。今月のおたよりは裏もあります。裏へGO！